



自転車走行空間整備工事 御幸地吹幹線



備後国 福山城。
山陽新幹線の福山駅からも眺められる福山城は1622年に竣工し、日本100名城にも指定された輪郭式の美しい平山城です。現在の天守閣は1966年に復興されたものですが、天守最上階の回廊からは遠くに穏やかな瀬戸内海も望め絶好のビューポイントとなっております。
福山城の北西部を走る「幸地吹幹線」に自転車道の有効幅員の拡大と路肩走行の安全性の確保で「NKスリット側溝Ⅱ型」を採用いただきました。

■土木

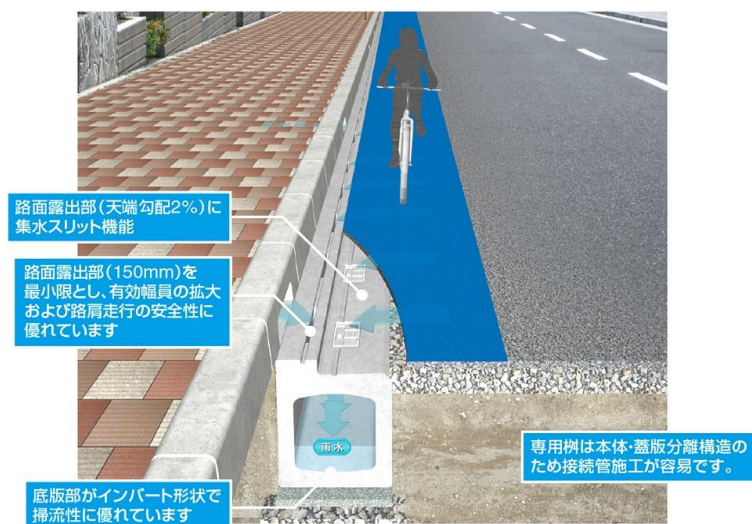


webカタログをご覧ください





自転車走行空間整備工事 御幸地吹幹線



NKスリット側溝Ⅱ型(自転車道整備対応型) 特許 第5845132号

路面露出部を最小限とし路側部の二輪車の安全性に優れたハーフ埋設型構造の低コスト側溝です。また、路面露出部のスリット部開口より雨水の集水・本体上面部開口より排水性舗装の排水が可能です。

歩行者の安全性、設置形態の多様化による自転車通行空間の整備加速の観点から、国土交通省は3月3日に「社会資本整備審議会道路分科会の基本政策部会」を開き、道路構造令に【自転車車線(仮称)】の規定を追加する方針を表明しました。

施工前



施工後



■管理柵

ホワイトラインをより縁石近くに引くことができ、視覚的にも自転車の走行安定性を高める管理柵もご用意しております。



■土木



webカタログもご覧下さい

現場住所 広島県福山市

施主名 福山市役所

竣工年月 2016年12月

納入製品

NKスリット側溝Ⅱ型 300×300×2000 (320m)継続